



【社会】

＜学習内容＞「きれいな水をつくる」「安全できれいな水をつくるために」

◆教科書 38～41 ページや地図帳、持っている資料などをもとに、じょう水場の働きなどについて調べ、取組シートやノートに取り組もう。 ことば(教科書 P38)

- (1) 教科書 38～39 ページを参考に、じょう水場で水をきれいにする流れについて、ア～エを順番どおりにならべよう。

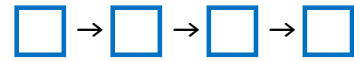
ア 薬品でかたまりになったごみをしずめる。

イ 水の中のすなやごみをしずめる。

ウ 塩素を入れて消どくする。

エ 取水口から川の水を取り入れる。

順番どおりにならべよう。



- (2) じょう水場では、きじゅんをつくり、にごりやばいきんがないかなどの水質けんさをしています。きれいにしたはずの水のけんさをするのは、ことば(教科書 P40) どうしてなのでしょう。自分の考えを書いてみよう。

◆四国地方にある県の名前と位置について、白地図を使ってまとめましょう。

- (1) 地図帳 116 ページを見て、四国地方にある4つの県の名前を調べ、四国地方の白地図に県名を書きましょう。
- (2) 四国地方にある4つの県の位置をそれぞれ指でさしながら、県名を声に出して言ってみよう。何も見ないで、すべて言えるようになったらすばらしいです。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・浄水場がなかったらどうなるのかを想像することで、浄水場の働きや必要性について、自分に身近なこととして考えるようになります。
- ・答えることができた県名が増えたなどの頑張りを認め、お子さんが継続して取り組もうという意欲につながる声かけをお願いします。

※地図帳P115に、QRコードがついています。閲覧が可能であれば、こちらも御活用ください。

白地図（四国地方）^{ちほう} 名前

